



## 強いて勉める勉強から自ら学ぶ学習行動へ

校長 佐藤 明子

今年度最初の大きな学校行事である運動会が終わって1ヶ月が過ぎようとしています。晴天に恵まれ、生徒一人一人が全力を尽くし、学級や学年、そして学校としての団結力が高まった素晴らしい運動会でした。当日は、ご家族をはじめ地域の方と、多くの方々が参観してくださり、熱い応援をいただきました。とりわけ、保護者の皆様には準備段階から、細部にわたり、ご理解とご支援をいただきましたことに御礼申し上げます。ありがとうございました。

1学期もあと3週間余りになり、今週は期末考査を実施しました。音楽、美術、保健体育、技術・家庭の実技4教科も含めた全教科でしたから、テスト対策の学習計画が必要だったと想像します。昨日からは答案返却が始まりましたが、教科担当の先生たちがいつも話しているように、成果の現れである「正解数や得点」を確認していく以上に「なぜ」「どの段階で」という視点で、間違えた箇所の原因を正確に探ることを大切にしてほしいと思います。そして、同じミスを繰り返さないように類似問題も含めて今回のテストの学習内容を復習しておくこと、加えてテスト前だけでなく、日頃から継続して積み重ねる家庭学習の習慣をつけることが、結局のところ真の実力を蓄える近道のように感じます。

以前、家庭学習について取り上げた特集番組がありました。それは毎年、全国の小中学校を対象に実施する全国学力調査の結果が常に上位である秋田県の学校の取組でした。その学校の家庭学習のスタイルは、「教科の学習の宿題がないときは、毎日、ノートにびっしり2ページ書くこと」で、書く内容は、自分で選んで決めた内容であれば自由でよい、ということでした。「数学で学んだ一次方程式の計算練習をびっしり行う」「間違えやすい漢字を繰り返し練習する」「興味のある国について、歴史、人物、政治、経済など総合的にまとめていく」「自分で創作文を書き、英語に翻訳していく」…等々、多岐にわたった内容です。この取組を始めたところ、生徒はテスト前だけでなく、教科の宿題がない日も毎日、個人のテーマに沿って、欠かさずに家庭学習をするようになったそうです。

また、別の特集記事では、保護者の座談会形式の中で次のエピソードが掲載されていました。「『我が子に早く宿題をしなさい』と言っても勉強する様子が見られない。ある時、いつもの台詞を止めて『今日の予定は?』と聞くように変えた。すると我が子は、まず遊んで、次にお風呂で、そのあと宿題をすると答えた。『順番が違わうでしょ』と言いたかったが、ある期間、予定を聞き続け、我が子のやる気を揺さぶることを繰り返したら、自分の行動を考えて、夕食後に宿題を自分から始める習慣がついた。」

古くから伝わるイギリスのことわざ「水辺の馬<You can take a horse to the water, but you can't make him drink.>」は他人に対して機会を与えることはできるが、それを実行するかどうかは、本人のやる気次第である。を思い出します。私たち大人も、明確な目的があるときや自分が好きなことは、自然に行動することができます。時間が過ぎることを忘れるほど熱中してしまうこともあります。また与えられたテーマで留まらず、自分なりの工夫やオリジナリティを創出することもあります。先述の2例をみたとき、家庭学習は強いられてやるのではなく、自発的に、自然に行動できるようになることが求められ、成果にもつながるように考えます。

国が求める中学校の学習内容-学習指導要領が変わり、本校でも「主体的な学び」に向かい、様々な学習の工夫を実践しています。総合的な学習の時間に探究的な学習になるよう、自分でテーマを決めまとめて発表したり、教科の学習でも、タブレット端末を使った話し合い活動や生徒同士で考えや作品を相互評価したりする活動などを積極的に取り組んでいます。その背景は、貫井中学校の生徒たちには、自ら進んで学ぶ学習力を高めてほしい=自ら課題を見つけ、それを追究する。そして自分から考え、判断し、表現する力をつけてほしい=という願いからです。

3週間後には、約40日の休業を迎えます。得意なことを伸ばす、苦手なことを克服する、これまでやってこなかった学習を手掛けるよい時機です。…今から計画し、一日一日を有意義にしていく準備をしてほしいと願っています。

## 《令和6年度 第1回 学校評議員会》を開催しました

6月20日(木)本校会議室において、《令和6年度 第1回学校評議員会》を開催しました。協議においては、まず校長より、今年度の学校経営方針、運動会をはじめとした教育活動の様子について報告しました。その後、委員お一人一人から、運動会の生徒たちの活躍についてのご感想や、今年度の教育活動への期待等のご意見をいただきました。社会の変化が加速度的に進むなかで、これまでの本校らしきである『地域とともに歩む学校』として、保護者や地域、関係機関の皆様が生徒の輝く姿を見ていただき、より一層のご支援とご協力をいただきたいと考えております。評議員の皆様、1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



## 《令和6年度 貫井中学校同窓会》が開催されました

6月23日(日)本校図書館において、《令和6年度 貫井中学校同窓会》が開催されました。本校は今年度、開校62年目を迎えた学校で、すでに10,760人の卒業生を輩出しています。同窓会の皆様には、特に昨年度、開校60周年式典を実施するあたり、多大なご支援とご協力を賜りました。当日は、12名の卒業生の方が会に参加され、令和5年度の活動報告及び今年度の運営について協議されました。また同窓生として、各々が過ごした中学校生活を懐かしく振り返って語り合う場面もあり、本校が開校時から地域に育てていただく学校であることを改めて確認する時間でした。同窓会の皆様には、貫井中学校の地域住民として生徒を温かく見守っていただく外、9月に2年生が実施する職場体験学習においてもお世話になったりと、本校の教育活動の強力な応援団として、今後もご支援いただくこととなります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 7・8月の主な予定

日	曜	主な行事等	相談
7/1	月	生徒朝会、三者面談始(~7/5) 三者面談のため午前授業・部活動再登校(~7/5)	心ふれ
2	火	三者面談・午前授業・部活動再登校	SC
3	水	三者面談・午前授業・部活動再登校	心ふれ
4	木	三者面談・午前授業・部活動再登校	
5	金	三者面談・午前授業・部活動再登校終	
6	土		
7	日		
8	月	朝礼、部活動写真撮影(3年)	心ふれ
9	火	部活動写真撮影(3年)	SC
10	水	オーケストラ鑑賞教室(2年)、進路選択を考える会(3年)	心ふれ
11	木	租税教室(3年)、部活動写真撮影(3年)	
12	金	保護者会、保護者会のため午前授業	
13	土		
14	日		
15	月(祝)	海の日	
16	火	事前検診(1年)	SC
17	水		心ふれ
18	木	大掃除、第1学期給食最終日	
19	金	第1学期終業式、避難訓練	
20	土	夏季休業始(~8/31)	
21	日		
22	月	夏季学力補充教室始(~7/25)	
23	火	夏季学力補充教室	
24	水	夏季学力補充教室	
25	木	夏季学力補充教室終	
26	金	イングリッシュキャンプ始(1年)	
27	土	イングリッシュキャンプ	
28	日	イングリッシュキャンプ終	
8/31	土	夏季休業終	

※SC—スクールカウンセラー、心ふれ—心のふれあい相談員来校日  
 \* 今後、感染状況等により、予定が変更した際は、お知らせします。  
 \* 学年や学級による行事等の詳細については、各担当からのお知らせにてご確認ください。

## 貫井中学校のSDGsアクション

### 第62回運動会の結果について

~感動をありがとう!~  
 6月10日(月)の生徒朝会にて、表彰式を行いました。賞状並びにカップを授与しました。

### 〈学年別学級対抗戦の部〉

- 1年 優勝 A組  
準優勝 C組
- 2年 優勝 C組  
準優勝 A組
- 3年 優勝 C組  
準優勝 D組

表彰式の進行は「生徒会本部役員」、司会は「放送委員会」、表彰介添えは「図書委員会」が行いました。まさに、「生徒の手でつくる運動会」をやりきりました。

### 〈色別総合対抗戦の部〉

- 優勝 C群団
- 準優勝 A群団

\*各学年のC、A組に授与

### 〈応援合戦の部〉

- 最優秀群団賞 A群団
- 優秀群団賞 C群団

\*各学年のA、C組に授与



## ◆◆◆ 7月の学校公開の予定 ◆◆◆

### ◆進路選択を考える会(3年保護者対象)

—10日(水) 13:35~ 体育館アリーナにて

\* 来校時は、安全管理のため、「名札の着用」をお願いします。